

木屋瀬中学校・木屋瀬小学校・星ヶ丘小学校 小中一貫・連携教育
家庭学習の手引き

小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
------	------	------	------	------	------	------	------	------

平日の家庭学習時間のめやす

20分 → 30分 → 40分 → 50分 → 60分 → 70分 → 80分 → 90分 → 120分

低学年では宿題を必ず行って、家庭で机に向かう習慣を身につけよう。

学年が上がるにつれて、宿題以外の勉強も必ず行うようにし、自分で工夫した家庭学習ができるようにしよう。

定期考査前は、さらに時間を増やそう。

進路を見据えた計画的な学習に取り組もう。

家庭学習の順序

〇始める前に！

- ◇ 学校からのお手紙をおうちの人に渡し、かばんの中を整理しましょう。
- ◇ 机の上や周りを整頓しましょう。
- ◇ テレビや音楽は消し、静かな環境で集中して学習に取り組みましょう。

①まず「宿題」をしましょう。
②宿題が終わったら「自主学習」をしましょう。

NO!

〇始める前に！

- ◇ 学校からの配布物を保護者の方に渡しましょう。
- ◇ 机の上や、身の回りを整理しましょう。
- ◇ テレビや音楽は消し、静かな環境で最後まで集中して取り組みましょう。

①まず「宿題」をする。
②宿題が終わったら授業の「予習・復習」をする。
③最後に自分で計画を立てた、「自主学習」をする。

**家庭学習の方法
自学ノートの活用**

☆1・2年生☆

- 〇 すらすら よみましょう。
- ・本を こえに出して すらすらよめるようになりましょう。
- ・「」やてん(、)まる(。)に 気をつけて よんでみましょう。
- ・おんどくあんしょうブック「ひまわり」を あんしょうしましょう。
- 〇 ていねいに かきましょう。
- ・ひらがな、かたかな、かん字を 正しくかけるように、ノートに れんしゅう しましょう。
- ・きょうかしょの ぶんを 正しく うつしましょう。
- ・「～は」「～を」「～へ」を 正しくつけて、 さくぶんや にっきを かきましょう。
- 〇 けいさんの れんしゅうを しましょう。
- ・さんすう(けいさん)ドリルや きょうかしょの もんだいを 正しくできるように れんしゅう しましょう。
- 〇 じょうぎや はさみを じょうずに つかえるように しましょう。

☆3・4年生☆

- 〇 すらすら読み
- ・本を声に出して、すらすら読めるようになりましょう。
- ・「」やてん(、)まる(。)に 気をつけて、気持ちよこめて読んでみましょう。
- ・音読暗唱ブック「ひまわり」を暗唱してみましょう。
- 〇 書きの練習
- ・字の形、書き順、送りがなに気をつけて、ていねいに漢字を書きましょう。
- ・会話文を使って、作文や日記を書きましょう。
- ・わからないことばを、国語辞典などで調べましょう。
- 〇 計算の練習
- ・算数(計算)ドリルや教科書の問題を正しくできるように練習しましょう。
- 〇 三角定規や分度器、コンパスを正しく使えるようにしましょう。
- 〇 理科の観察や実験のしかたについてまとめましょう。
- 〇 事典や図かんで調べましょう。

☆5・6年生☆

- 〇 はっきり・すらすら読み
- ・本を、声に出してはっきりした声で音読しましょう。
- ・句読点や会話文に気をつけ、情景や気持ちを考えて読みましょう。
- ・音読暗唱ブック「ひまわり」を暗唱をしましょう。
- 〇 書きの練習
- ・漢字の読み書きのくり返し練習をしましょう。
- ・字形、書き順、送りがなに気をつけて、ていねいに書きましょう。
- ・わからないことばを、辞書などで調べましょう。
- ・ローマ字の読み書きになれよう。
- 〇 算数の練習
- ・算数ドリルや教科書の問題(計算・文章問題)を正しくできるように練習しましょう。
- 〇 都道府県の位置や県名を覚えたり、世界の主な国の位置を調べましょう。
- 〇 歴史年表を作ったり、時代の特ちょうを調べたりしてみましょう。
- 〇 理科の観察や実験のしかたについてまとめましょう。

黒板に自学ノートのコピーを掲示して、友達がどのようにノートをとっているかを知ることも良い勉強ですね。

NO!

算数のノートのまとめ方の見本です。他にもさまざまなノートのまとめ方がありますが、一番は復習するときに自分自身が見やすいようにまとめることだと思います。

☆家庭学習のポイント☆

- 〇 1週間の生活リズムをつかみましょう。
- ・中学生になると、部活動や塾、習い事等で、毎日忙しい生活を送る人もいます。1週間の生活の流れを確認して、家庭学習に費やせる時間の見通しを立てましょう。
- 〇 学習計画を立てましょう。
- ・地道に毎日取り組める、着実な計画にしましょう。また、各教科のバランスや自分の得意・不得意科目を考慮した計画にしましょう。
- 〇 学習方法を工夫しましょう。
- ・本をただ見るだけ、読むだけ、写すだけでは学習力は高まりません。「見ながら声に出す」とか「声に出しながら書く」等、五感をしっかり働かせましょう。
- 〇 自分で調べましょう。
- ・わからない箇所は、すぐ答えを見たり、誰かに聞いたりしたくなるものです。しかし、楽をして得た知識は、忘れるのも早いものです。辞書や資料集を使って、可能な限り自分で調べてみましょう。
- 〇 宿題・ワークはその日のうちに取り組みましょう。
- ・宿題やワークは、学習内容の再確認ができると同時に、自分の理解度を知る手段の1つです。しかも反復学習することによって基礎・基本が定着し、応用力をつける原動力にもなります。後回しにせず、必ず済ませましょう。
- ・「ながら勉強」はやめましょう。
- ・テレビを見ながら、とか、メールしながら、ゲームをしながら片手間に、といった勉強では集中力が散漫になるため、効果は上がりません。静かに勉強に集中できる環境を整えましょう。

左ページ(授業中の板書や公式)

右ページ(練習問題や解説、ポイントなど)

数学の自学ノートの見本です。左のページには授業中の板書などを記入し、右のページには解説やポイントなどをわかりやすくまとめましょう!!!

